

# News Release

2014年7月30日  
株式会社日立ソリューションズ

## コンセプトを一新し、ビジネスコンテンツを自在に活かす「活文」を提供 企業や組織を越えたコラボレーションをグローバルに支援する基盤を販売開始

株式会社日立ソリューションズ(本社:東京都品川区、取締役社長:佐久間 嘉一郎／以下、日立ソリューションズ)は、「活文」のコンセプトや製品体系を一新し、文書や図面データ、帳票、画像など、ビジネスで発生するさまざまなコンテンツ(以下、ビジネスコンテンツ)を、クラウドやモバイルなどのIT環境に依存せず、セキュアな環境で自在に活用するソリューションを提供します。

また、今後、新「活文」の中核となる、企業や組織を越えたグローバルなコラボレーションを支援する情報共有基盤「活文 Managed Information Exchange(以下、活文 MIE)」を9月1日から、プロジェクトメンバーの自由なコミュニケーションをリアルタイムに実現する「活文 Team Idea Sharing(以下、活文 TIS)」を8月1日から、それぞれ販売開始します。

日立ソリューションズは、これまで「活文」や「ファイルサーバースリム化ソリューション MEANS」、「ドキュメントワークソリューション ラビニティ One」など、文書や図面データ、帳票、画像、動画などのビジネスコンテンツの個別の課題を解決する商品群を提供してきました。

しかし、昨今、市場のグローバル化やワークスタイルの多様化が進む中、モバイルやソーシャル、クラウドコンピューティング、ビッグデータなどのIT技術の進化により、ビジネスコンテンツにおける企業の課題は現場の課題に応える個別課題から、迅速な意思決定や業務の効率化、分散するステークホルダーとのコラボレーションといった経営課題へと多様に変化しています。

このような背景の下、日立ソリューションズは「活文」のコンセプトを「ビジネスコンテンツを自在に活かし、お客様のビジネスイノベーションに貢献します」と一新し、ビジネスコンテンツに関わる商品群を統合します。そして、ビジネスコンテンツとコミュニケーションを一元管理するコラボレーション基盤から、コンテンツの管理、セキュアな環境など、コンテンツを自在に活用し、企業の経営課題や価値共創をトータルに支援するソリューションの提供を開始します。

「活文 MIE」は場所や時間に依存しないセキュアな企業間のコミュニケーションを実現する基盤であり、新「活文」の中核となる商品です。また、「活文 TIS」は企業内でのコミュニケーションをリアルタイムに行うソフトウェアです。

---

### ◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号  
本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号  
Tel:03-5780-2111 ホームページ:<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

「活文 MIE」と「活文 TIS」の特長は以下の通りです。

## 1. グローバルなコラボレーションを支援する基盤「活文 Managed Information Exchange」

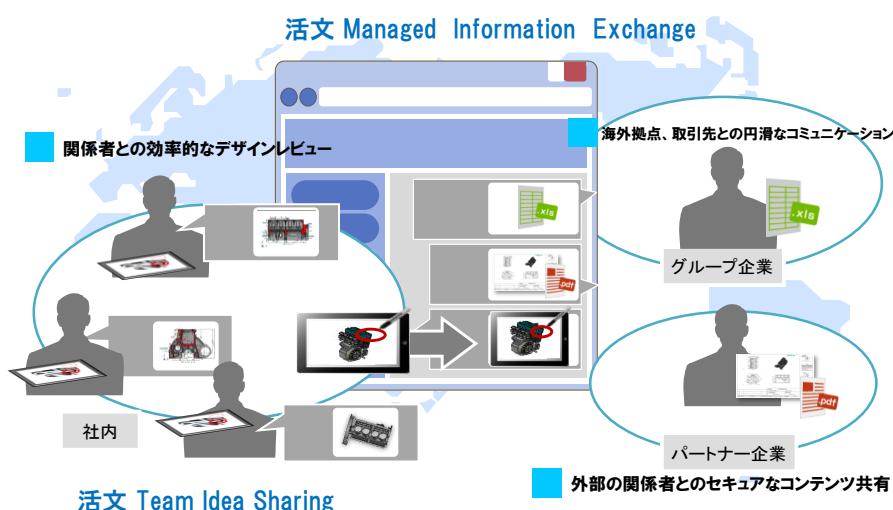
企業の競争力強化のためには、組織や国を越えた「共創」が必要です。「活文MIE」は、「組織の壁によるコミュニケーション不足や情報共有の漏れ」、「増え続けるコンテンツの管理」、「国境の壁によるデータ転送の手間」、「情報漏えいの不安」など、さまざまな障壁を解消し、効率的な共創作業を実現するワークスペースです。また、既に社内コラボレーションの目的で導入済みのシステム、たとえばマイクロソフト社の「Microsoft® SharePoint」などの他商品との連携も可能です。

- (1) 企業や組織間における業務のやり取りやコンテンツを時系列に一元管理します。
- (2) コミュニケーション中に発生したコンテンツの版を管理します。
- (3) 組織やプロジェクト単位でアクセス権をきめ細かく設定することができます。また、閲覧可能な期間や印刷制御も設定可能です。そして、外部に送ったコンテンツも閲覧権限を失効することができます。
- (4) 大容量コンテンツをインターネット回線で海外へ高速転送することができます。

## 2. リアルタイムに自由な情報共有を支援する「活文 Team Idea Sharing」

プロジェクト会議における資料や図面のレビューでは、細かいニュアンスが伝わりにくく、プロジェクトの推進の妨げになっています。「活文 TIS」では、メンバーのタブレット端末に図を読み込んだり、書き込んだ情報をその場で共有したりすることができます。

- (1) 画面に手書きで書き込むことで、細かいニュアンスまで伝えることが可能です。
- (2) 専用アプリケーションに書き込んだ情報を、サーバーやクラウドを利用することなく、リアルタイムに共有することができます。
- (3) AX サイズ相当の大きな設計図面や CAD 図面、Office 文書、PDF、テキストデータ、画像などを読み込むことができます。また、それらのコンテンツを拡大や縮小することで、デザインや仕様の詳細を確認しながらコミュニケーションすることができます。



(図)「活文MIE」と「活文TIS」の利用イメージ

### ◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号  
本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号  
Tel:03-5780-2111 ホームページ:<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

日立ソリューションズは、今後も新しい「活文」を軸に最新のITに対応し、商品ラインナップを拡充します。そして、ビジネスコンテンツ事業を拡大し、2016年度までに150億円の売り上げをめざします。

新たな「活文」の提供開始に当たり、エンドースメントをいただいています。(五十音順)

## 1. ウイングアーク1st株式会社

ウイングアーク1st株式会社 代表取締役社長 CEO 内野 弘幸

ウイングアーク1st株式会社は、日立ソリューションズの「活文ブランド」の刷新を心より歓迎します。弊社が提供する帳票基盤ソリューション「SVF」は、大手企業様をはじめとして、グローバル拠点での活用や、タブレットでの運用、さらに大量の帳票データ処理の高速かつ安定した運用を支えています。今後も、両社の連携を深めながら、「活文」と「SVF」の連携により、今まで以上にミッションクリティカル分野を中心にお客様のニーズにあった提案を行ってまいります。

## 2. リコージャパン株式会社

取締役執行役員 マーケティング本部長 池田 晴彦

リコージャパン株式会社は、日立ソリューションズのコンテンツ関連商品群「活文ブランド」を刷新されることを歓迎します。活文ブランドビジョン「ビジネスコンテンツを自在に活かし、イノベーションに貢献します」はリコージャパン株式会社のビジネスコンセプト「Customer's Customer Success～お客様のその先のお客様にまで届く価値を創出する～」に繋がるもので、両社の協業によって顧客満足度をさらにアップさせ、ビジネスが加速することを期待します

### ■ 価格と販売開始時期

商品名	価格	販売開始時期
活文 Managed Information Exchange	個別見積もり	9月1日
活文 Team Idea Sharing	個別見積もり	8月1日

### ■ 「活文」を構成する商品一覧

「活文」の一新に伴い、2015年4月以降、一部の商品の名称を変更します。

#### 1. 名称を変更する商品(予定)

新名称	現名称
活文 File Server Optimizer	MEANS
活文 Document Rights Manager	活文 NAVIstaff
活文 PDF Converter	活文 PDFstaff
活文 XVL Signer	活文 デジ活ガード
活文 Report Manager	活文 ReportMission
活文 Contents Lifecycle Manager	ラビニティ One
活文 Accelerated File Transfer	活文 デジ活ワイド

## ◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号  
本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号  
Tel:03-5780-2111 ホームページ:<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

## 2. 名称を変更しない商品

名称
活文 Managed Information Exchange
活文 Hybrid Storage Manager
活文 File Server Access Controller
活文 PDF Library
活文 Team Idea Sharing

### ■ 紹介URL

<http://www.hitachi-solutions.co.jp/katsubun/sp/>

<商品・サービスに関するお問い合わせ先>

ホームページ:<https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/> Tel:0120-571-488

<報道機関からのお問い合わせ先>

担当部署: ブランド・コミュニケーション部 広報・宣伝グループ

担当者:竹谷、安藤

Tel:03-5479-5013 E-mail:[koho@hitachi-solutions.com](mailto:koho@hitachi-solutions.com)

日立ソリューションズ グループは、お客様の業務ライフサイクルにわたり、豊富なソリューションを全体最適の視点で組み合わせ、ワンストップで提供する「ハイブリッドインテグレーション」を実現します。

- ※ 活文、MEANS、NAVIstaff、PDFstaff、デジ活ガード、ReportMission、ラビニティ、デジ活ワイド、ハイブリッドインテグレーションは、株式会社日立ソリューションズの登録商標です。
- ※ Microsoft、SharePoint、Officeは、Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- ※ SVFは、ウイングアーク1st株式会社の登録商標です。
- ※ その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号  
本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号  
Tel:03-5780-2111 ホームページ:<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

